

## 2年生 進路講演会

6月17日（水）、2年生進路講演会が行われました。

竹岡塾塾長、駿台予備学校英語科講師の竹岡 広信（たけおか ひろのぶ）氏をお招きし、「ドラゴン竹岡流 なにくそ、負けるものか! の精神で学ぶ」というテーマで講演をいただきました。竹岡先生は、漫画「ドラゴン桜」に登場する英語講師のモデルとされている先生でもあります。

前半は、単語の語源や言語の歴史と、私たちが今学んでいる英文法や発音とを関連づけながらお話いただき、目の前の知識を機械的に暗記するのではなく、その背景にある歴史や成り立ちに思いを巡らせることこそが、学びの醍醐味であると実感することができました。竹岡先生のお話を聞いて、英語学習のモチベーションを高めた生徒も多かったようです。

後半は、竹岡先生ご自身の人生経験から、雑草がアスファルトの一点に集中して突き破るように、何か「これだ」というものを一つ見つけ、突き進んでいくことの大切さについて熱くお話いただきました。高校時代は進路について大いに悩んでよいこと、そしてその先にも長い人生が続いているのだから、「なにくそ、負けるものか! 」という強い気持ちを持って前向きに歩んでほしいと、高校生たちに温かいエールを送っていただきました。

終始、生徒たちは今後の学習や進路選択に生かそうと、メモを取る間もないほど真剣に聴き入っていました。

### 生徒の感想

・今まで英語の単語は丸暗記するだけのつまらないものだと思っていたけれども、それぞれの言葉が持つ構成や成り立ち、そしてその興味深い歴史的背景を学んでいくうちに、単語というものはこれほどまでに奥深く、面白いものだったのかと感動した。

・今日の講演会を通して、英語学習の楽しさが蘇ってきました。単語の語源形成や他言語とのつながりを知り、語彙自体が始まりをたどると面白いものだと改めて実感しました。今日の講演で説明していただいた単語や文法が、とても頭に強く刻まれています。これからは、このような楽しんで学習する態度を忘れないでいたい。自分も悔しい、負けた、と思うことがあるので、目を逸らさずに、くそったれ! と思って地道な努力を続けていきたいです。

・話を聞いていて、面白かった。やはり、トップレベルなのだと思う。「なるほど」「そうなのか」知識欲? を満たされているような、知るという行為そのものが楽しく感じた。しかし高校2年生というのは折れやすらしい。これまでいくつの決意が妥協へと折れていったかは計り知れない。海外では、スマホでの娯楽は生活環境の優れてない人たちが多くと聞いた。やばい。バリキャリな人は使わないのかもしれない。僕自身、デジタル化を過剰に進めるのは嫌だなという思いが改めて強くなった。

・英単語は無理やり覚えるものだと思っていたけど単語には起源があって、似たような意味合いの単語には共通の発音やスペルがあってとてもおもしろいし、覚えやすくなると思うからこれから意識したいと思いました。また、竹岡先生のような方はもともと英語が得意でその道を極めてきたような人だと思っていたけど、お話を聞くと学生時代はとても苦勞されたそうで、今活躍している人たちも、最初からなにかしら人より長けていたわけではなく、どう行動するかが大事なんだなと思いました。高岡高校では、自分が周りより劣っていると感じるがよくあるけど、自分の可能性を信じてみたいと思いました。

・自分の過去をボロクソ言いながらも、先生の語りぶりから先生は自分のこれまで人生を誇りに思っていて後悔はないんだろうなと感じた。自分もそんな将来に憧れを持った。どんな境遇でも、何事にも全力で挑戦してきた姿勢を見習いたい。